

／東パブ若手ゼミ特別企画／ 震災対応と復興支援の法務

10.29 (木) 午後6時～

@東京パブリック法律事務所

アクセス：<https://t-pblo.jp/>

※講義はZoomで同時配信します

※終了後、希望者で懇親会を実施します



今回の講義テーマ

「東パブ若手ゼミ」は、若手弁護士や修習生、法学部生等を対象としたゼミです。

今回のゼミは震災対応と復興支援の法務がテーマです。

いつ発生するか予測できない大規模災害において、弁護士が果たすべき役割は極めて大きなものです。被災直後の初動対応から、災害関連の法制度の活用、さらには中長期的な復興支援への関わりまで、求められる活動は多岐にわたります。

今回のゼミでは、被災地での豊富な支援実績をもつ瀧上明弁護士を講師に迎え、具体的な事例を踏まえて分かりやすく解説していただきます。

講師プロフィール

瀧上明弁護士（58期／東京弁護士会）

2005年に弁護士登録。釜石ひまわり基金法律事務所所長、東京パブリック法律事務所での勤務を経たのち、東日本大震災の発生後は被災地での法律支援活動に奔走。災害対応・復興支援法務の分野において豊富な実績と知見を有している。

2021年に東京パブリック法律事務所に再び参画した後は、外国人・国際部門に所属。

中国語のスキルを活かし、外国籍の方が当事者となる事件を数多く取り扱っている。

お申込み方法

右のQRコードから、
10月22日（木）までに
お申し込みください。

